



柳亭小痴楽



春風亭柳枝



雷門音助

◆柳亭小痴楽  
父は五代目柳亭痴楽。2005年10月、桂平治(現・桂文治)に入門。前座名「桂ち太郎」。2008年6月、父の門下に移り「柳亭ち太郎」と改名。2009年9月、父の外界にともない柳亭楽輔門下へ移籍。同年11月、二ツ目に昇進。三代目「柳亭小痴楽」を襲名する。2019年9月、真打に昇進。歯切れのよい江戸弁で聴き手を嘯の世界へと誘う。

◆春風亭柳枝  
2021年3月、真打に昇進し、大名跡「春風亭柳枝」を九代目として襲名した。国立演芸場「花形演芸大賞」銀賞・金賞受賞など、優勝歴・受賞歴多数。耳あたりの良い声と小動物のような愛くるしい表情、派手で陽気ながらも品のある高座で多くの観客を魅了する。「かんずり」と赤倉観光ホテルが大好き。

◆雷門音助  
大学卒業後、地元の信用金庫に就職するも、落語への想いを断ち切れず、2011年10月、雷門助六に入門。若いころから(いまも若い)、老成した魅力をもつ。さっぱりとして、聴き心地のよい落語は、聴く人の心を洗ってくれるかのよう。幼稚園から高校までサッカーをしていたが、スポーツは苦手らしい。

この落語会の第1回を開催したのは2017年。和暦で言えば平成29年！そう、まだ平成でした。その2017年から数えて8年目を迎える。妙高市文化ホールでの落語会、今年も豪華な顔ぶれが揃いました。第2回はお馴染みの小痴楽さん、柳枝さん、この落語会初登場の音助さんです。さて、どうなることやら、乞うご期待！皆様の「来場、心よりお待ちしております」。

いずれも豪華な顔ぶれが今年も揃いました！！  
「間違いなく面白い！」落語会。人気シリーズ第19弾！

# 柳亭小痴楽 春風亭柳枝 雷門音助 三人会



宮信明  
(京都芸術大学准教授)

7.14  
sun  
14:00

■日 時：2024年7月14日(日)14時開演

■会 場：新井ふれあい会館 ふれあいホール  
(新潟県妙高市上町9-1 妙高市文化ホール隣接)

■入場料：大人2,000円／高校生以下500円  
(全席整理番号付き自由席。未就学児のご入場はご遠慮ください)

■チケット販売所：妙高市文化ホール

妙高高原観光案内所

マルケー旅行センターエルマール店

ローソンチケット(Lコード：36329)

※「高校生以下」のチケットは文化ホールのみ取り扱い。

5月5日(日)10時よりチケット販売開始！全席整理番号付き自由席！

妙高市文化ホールは、年中無休8:30-17:00、電話予約の受付開始は5月6日(月)より。

第3回 2024年9月16日(月・祝)14時開演  
春風亭昇也・入船亭扇橋・春風亭一花・ねづっち 四人会

通算20回目の落語会は  
豪華顔ぶれによる四人会！